



対魔艦カシマ
～肉壺調教編～

ADULT ONLY



目次

本編	… 3頁
後書き	…24頁



うっ...

フラッ

グチュッ グチュッ

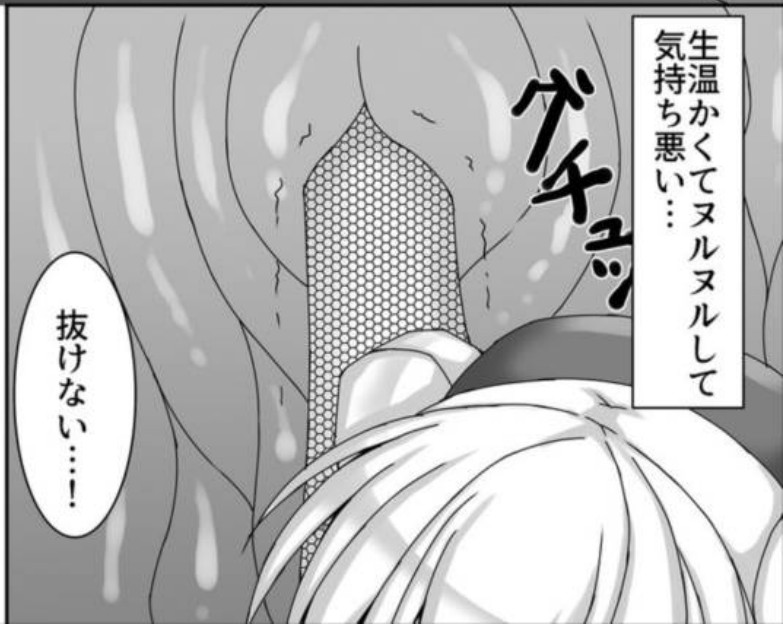


何っ...コレ...?



くっ...

グチュッ



抜けない...!

生温かくてヌルヌルして気持ち悪い...

グチュッ

なんで私…
こんなところに…？

そうだ…私…
霊力を吸い取られて…
意識を失って…

それにしても…
なんて淫猥な場所なの…

くっ…
ココは一体…

そこは「肉壺」の中よ
鹿島

…その声は
香取姉っ!?

ネキヤアアア



グハァ

ニヤァニヤァ

っ…!?

これは「肉壺」と言ってる
この中で貴女を「組織」の
忠実な肉奴隷に調教する
ための装置なのよ



香取姉っ…!?
何なの…コレ…!



それじゃ
始めましょうか

フフツ
すぐに分かるわ

ボコォ

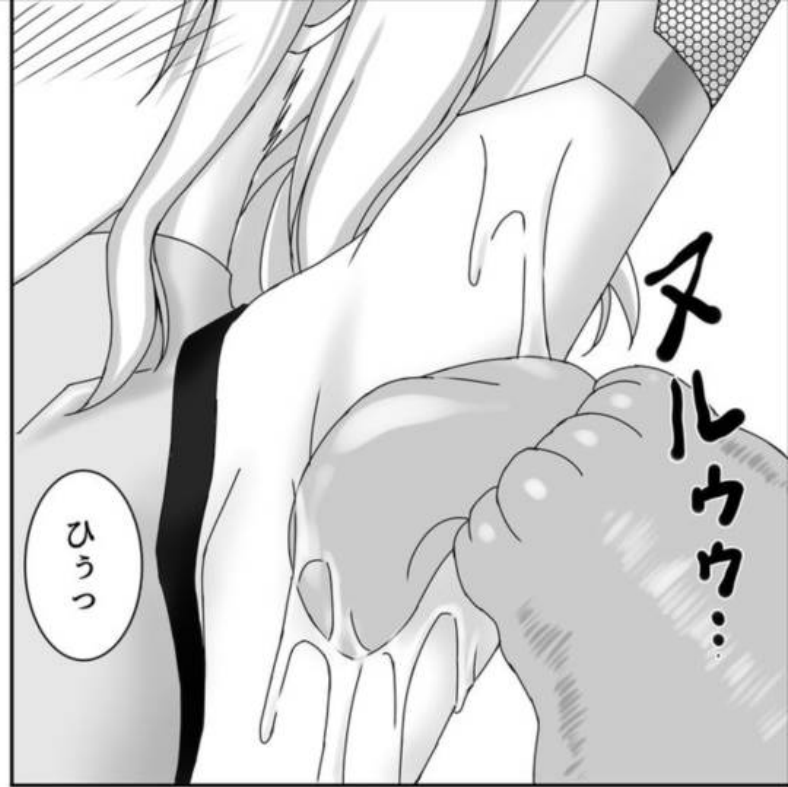


くっ…!



本当はもつと穩便にコトを
進めたかったんだけど…
貴女が脱出なんてしようと
するから上層部から肉壺を
使うように指示が出たのよ

香取姉っ
一体何を言ってるの…!?





フィルム

アキッ

あはあああつ
ダメエエエツ!
ペロペロされるだけで
こんなつ...!

アキッ

アキッ



んはああつ

うふふ：艦娘を発情させて
淫乱にするマ級のザーメン
抵抗ゼロの今の鹿島には
たまらないわねえ

ビクッ



に、二週間!?
そんな…そんなの
無理よっ!?



これから貴女は二週間
濃厚マージンにたっぷり
漬けこまれて肉壺の中で
淫乱艦娘に生まれ変わるのよ

良い感じね
鹿島



なんひいっ!
何を…?!

クワッ

クワッ



ただ舐め回されるだけでも
素敵な乱れようですものねえ…
うふふ
ちゃんと気を強く保ってね?
狂っちゃったら使い物に
ならなくなるわ

ボクッ

ボクッ



くううう

ああっ…
何か…入ってくる…!?

アッ

アッ

アッ

アッ



なにに…
なんでこんな
あはあアイの
お!!
あはあアイの
お!!

おっぱいの中
掻き回されて…
熱いっ!!

くうううう

アッ

アッ
アッ

ゼッ

アッ



グハッ

ニヤァ



んひっっ！

んひっっ



チュルル

チュルルッ

ふああっ
おっぱい…熱いっ！
く乳首トロけちゃうっ！
うううっ！



あっあっ…ああっ…
ダメエエエ！
ミルク…
出ちゃうっ！

チュルル



チュレッ

チュレッ

ひうっ
んっ…んっ…

ニヤル



ミルク…!
出るの…おおお!
ふああああつ!
おおお!



ミルク出すのが…
こんなに…気持ちイ
なんてえええ!!?
んはあああつ!!!



はひいいいっ!
止まらないいいい!

射乳したときに
射精と同じ快感を
得られるように
貴女のいやらしい
ミルクタンクを
改造したのよ
鹿島

ゼツクッ
ゼツクッ



そ…そんな…

これからは
乳を絞られる
絶頂の快感が
得られるわよ♡

ひうつ
フリキッ

クキキッ
クキキッ
クキキッ



こんな風にね♡

ミ、ミルク…
どんだん出るのおおお!



ひああああつ!

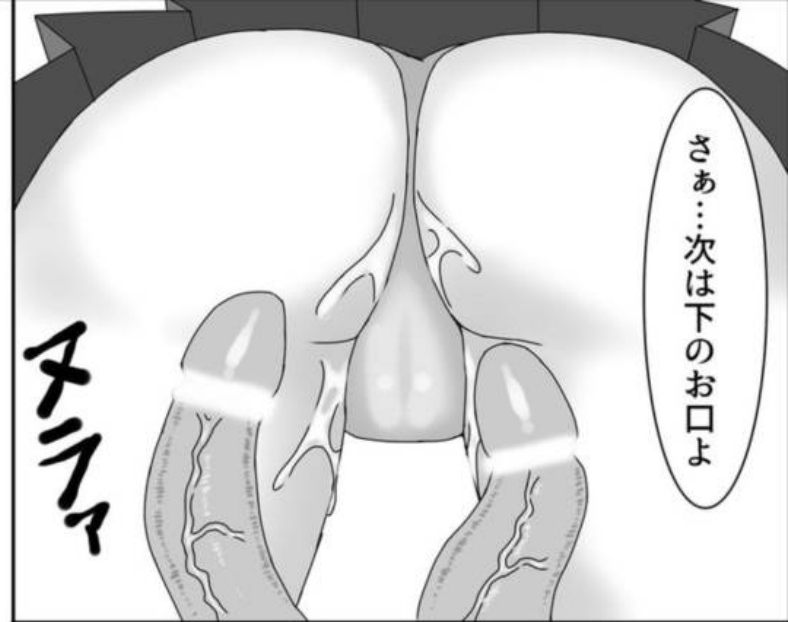
グシキッ

ゼツクッ



ふふ…そんなこと
言ってもこっちは
準備万端じゃない

フフフ



さあ…次は下のお口よ

フフフ



ひっ…んんっ
入っ…て…くるっ…
んんんっ…!!

フフ

ビクッ



お尻っ…
いやあ…そっちは…!!



二週間飲まず食わずじゃ
身体が保たないから
腸に直接栄養液を
送り込むのよ
もちろんアナルも
改造しながらね

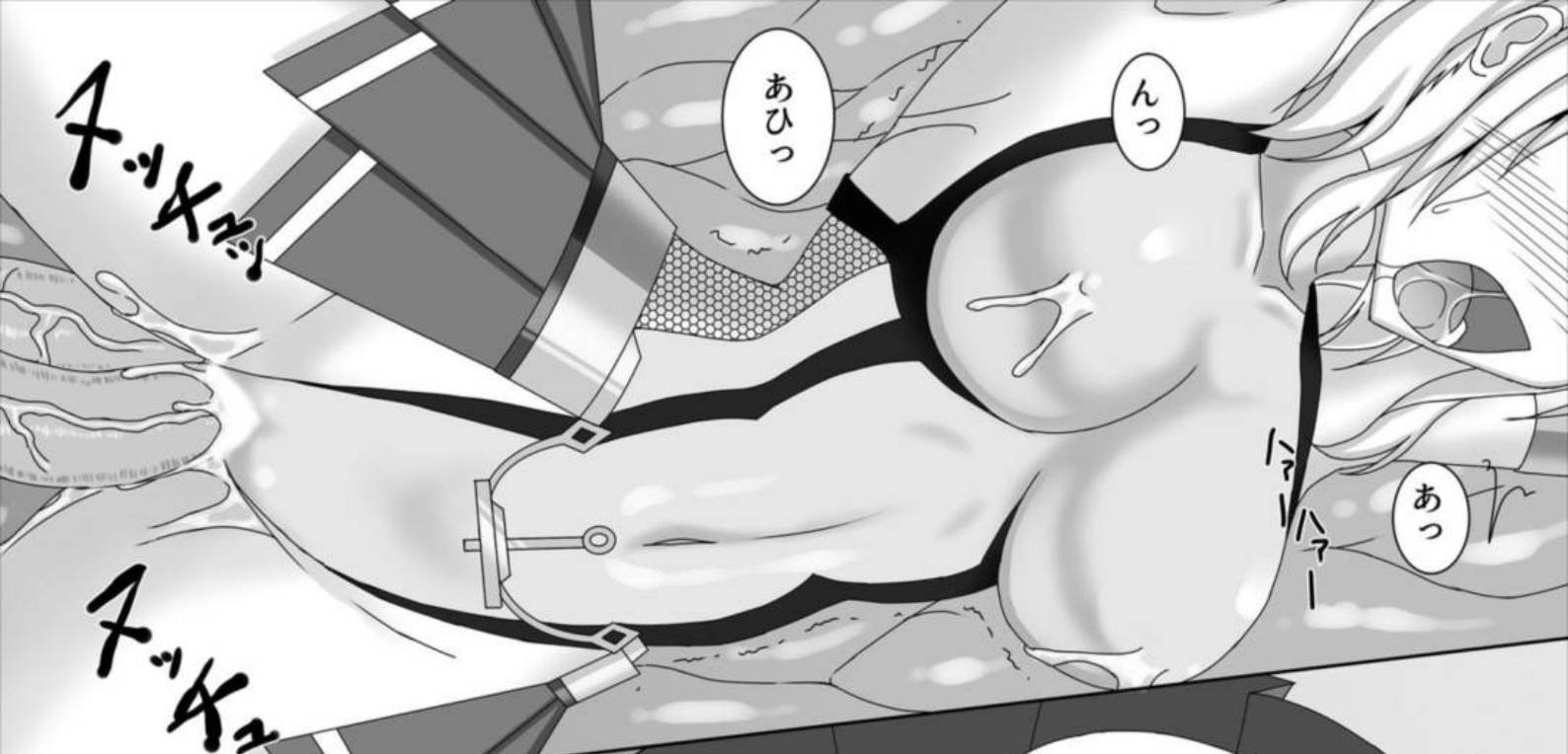
ひっ

あっ

あひっ
そ、そんなっ…

フフッ

チュフッ



アッアッ

あひっ

んっ

あっ

アッアッ



グキョッ

グキョッ

ダメエツ：
オマンコのお感
過ぎるの！

ひあああつ
あつ…ああつ…



ひっ…
中は…
中はイヤアア!!

ハマー
ハマー



さあ…さっそく
出していくわよ
鹿島

ゼクッ

ゼクッ



あはあああああつ！
一杯っ…出てるうううう！

ふあああああつ！

ドクッ
ゼクッ



あっ…あつ

ひうっ！

ザーメンっ
熱いのおおお！

ドクッ

ドクッ
ゼクッ

ドクッ
ゼクッ



あっ

ひっ

ハァー
ハァー

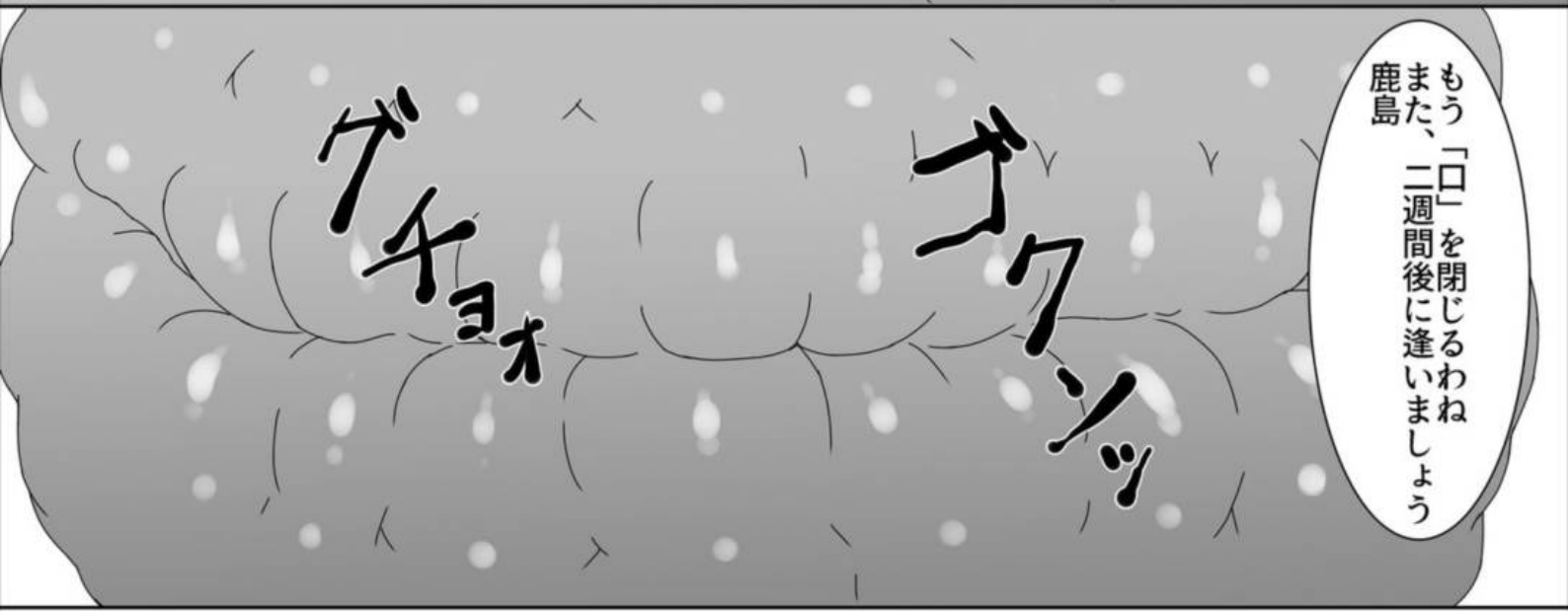
ピクッ
ピクッ

ドロォ

良い感じね
それじゃ全身改造
頑張っ



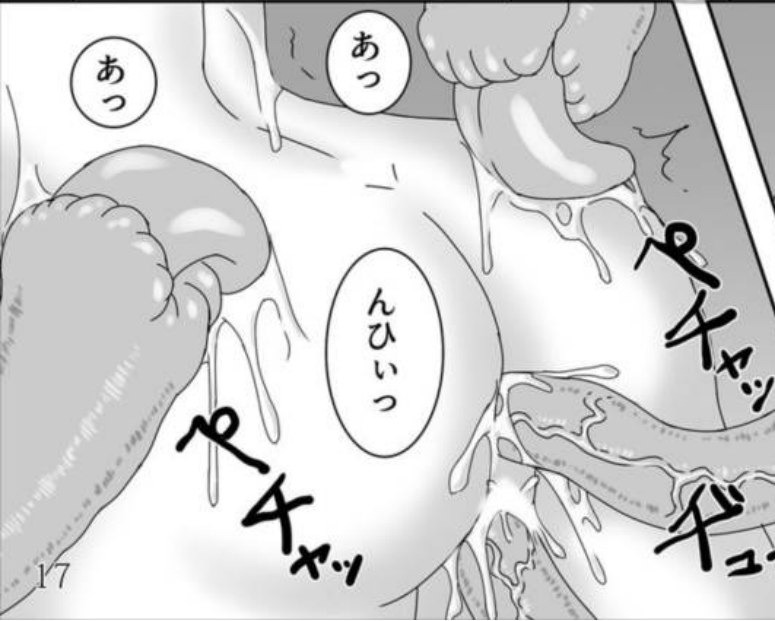
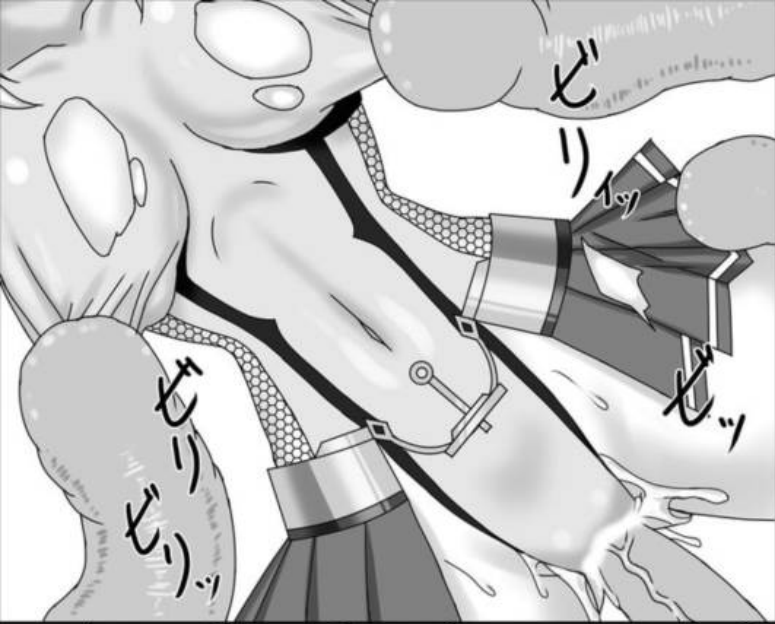
もう聞こえてない
かしら?
まあいいわ



グキョォ

ゴクンッ

もう「ロ」を閉じるわね
また、二週間後に逢いましょう
鹿島





あッ

んひいっ

あッ

アッ

ハァー
ハァー

フワァ

ギョルルッ



はひいっ
あッ...
あッ...!

フワァ

フワァ

レロッ



んはあああッ!

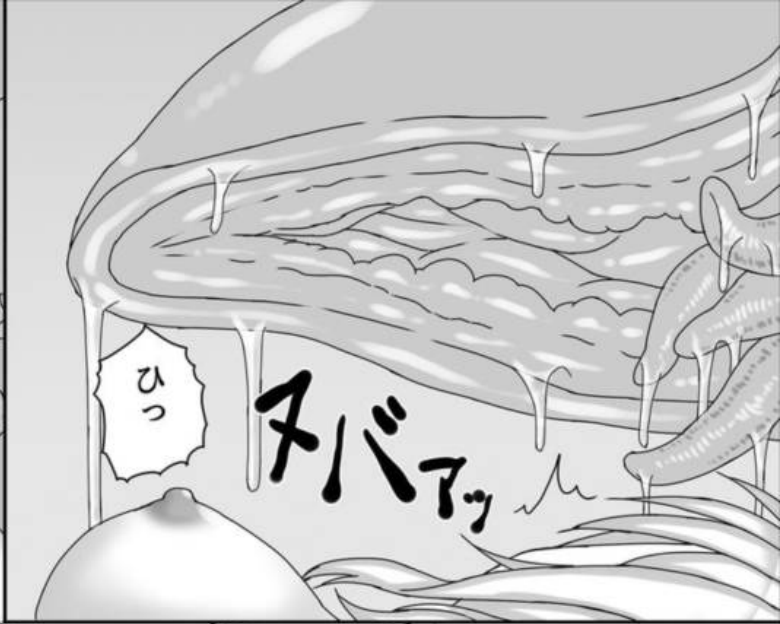
気持ち良過ぎるのおお!
もうヤメてえええ!

ビクッ

ドッ
ドッ

レロッ

ギョルルッ





外：
ザーメン溜まってる！
ひあああつ！



こんなの
おかしくなっちゃうううう！

うああつ
ザーメンに触れた身体の
部分が火照って…！！



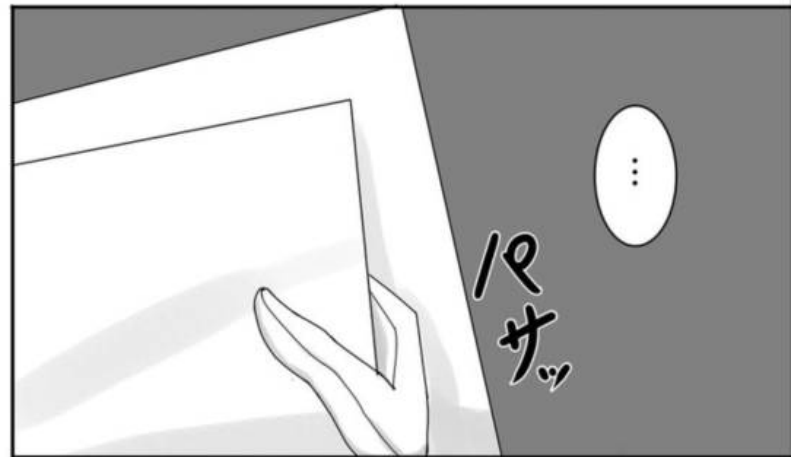
私の身体、
マ級のザーメンに
浸かっているううう！

助誰
けか
て
…

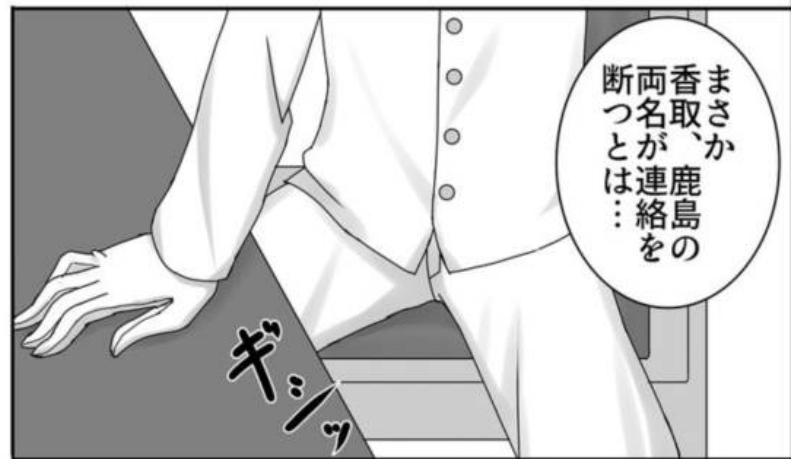
二週間後



やむを得ん
あそこは正面から
潰すしかないか…



ワッ
サッ



まさか
鹿島の
香取が
両名が
断つとは…

ギ
ッ

それは
できませんね

鹿島っ!?

お久しぶりです
提督さん♡
「組織」は潰せませんよ?
何故なら—

私が貴方を
殺しちゃうからです

さようなら
提督さん♡

Fin

後書き

みなさま、この度は手にとっていただきありがとうございます。
対魔艦カシマ本も無事3冊目が出せました。
今回、オチは悪堕ちのつもりでしたが、唐突感がありますね…。
話の見せ方の修行が足りずに申し訳ないです。
肉壺責めは描いてみたいシチュエーションだったので、なんとか
一本描ききれて良かったです。他キャラでも肉壺責めしてみたいなど
考えていますが、話の流れが若干単調気味なので工夫が必要です…。
肉壺責めシリーズは機会を見てやっていきたいと思います。
ではまた次回、会いましょう。

奥付

対魔艦カシマ～肉壺調教編～

2017年10月15日 初版発行

- 発行サークル
Misty Wind
- 発行者
霧島ふうき
- 連絡先
Mail: kirifuu@mistywind.sakura.ne.jp
Twitter: kirishima_fuuki
Web: <http://mistywind.jp/>
- 印刷会社
サンライズパブリケーション株式会社 様
- 18歳未満の購入・閲覧を禁止いたします。
• 無断複製・転載および公開を禁じます。